

石川県加賀市との包括連携協定締結に関するお知らせ

大同工業株式会社（本社：石川県加賀市熊坂町、代表取締役社長：新家 啓史、以下「当社」という。）は、本日、石川県加賀市（市長：宮元 陸、以下「加賀市」という。）との間で、持続可能な地域の創造を目指すことを目的とする包括連携協定を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 背景

当社は、1933年の創業以来、事業活動の基盤を加賀市に置き、ものづくり企業として事業領域を拡大するとともに、グローバルに成長・発展を遂げて参りましたが、当社を取り巻く事業環境が急激に変化する近年、中長期的に企業価値を向上させるためには、事業活動を通じてサステナブルな社会の実現に向けた課題解決に貢献することが重要であると考えております。さらに、当社の活動の基盤である加賀市全体が活性化され、これまで以上に自治体としての魅力を備えることも当社の事業活動の活力になると考えております。

一方、加賀市は、予てから最大の課題である人口減少に歯止めを掛けるべく、デジタル化や新産業創出の取り組みを軸に、地域活性化に向けた様々な施策を積極的に実施・展開している中、加賀市の新たな玄関口となり得る北陸新幹線・加賀温泉駅の開業を2024年に控え、人財の育成と先端技術の導入への投資を更に加速させることで、地域経済の更なる盛り上がりを期待しています。

このような状況の下、当社は加賀市が展開するSDGsに関する取り組みに賛同し、本年11月に「加賀市SDGs推進パートナー」^{*}として登録されておりますが、より強力に当社と加賀市の取り組み等を連携・融合させることで、双方の成長・発展に繋がることが期待されるとの考えから、今回の包括連携協定の締結に至りました。

2. 連携事項

- (1) まちづくり活動の推進に関する事
- (2) 健康・福祉の増進に関する事
- (3) 地域内産業の振興に関する事
- (4) 教育・文化・スポーツの発展と振興に関する事
- (5) 災害・防災対策に関する事
- (6) 移住促進・観光誘客に関する事
- (7) 持続可能な地域の創造に関する事
- (8) その他、本協定の目的を達成するための施策に関する事

※「加賀市 SDGs 推進パートナー制度」とは、加賀市の SDGs に関する取り組みに賛同する市内外の企業・団体等と加賀市がパートナーシップを構築することにより、SDGs の達成や地域課題の解決に向けた活動を推進し、持続可能な地域の実現を目指す登録・認証制度。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

大同工業株式会社マーケティング戦略室

担当：中野（なかの）、大矢（おおや）

TEL：0761-72-1234(代)

(ご参考)



(左：宮元市長、右：当社代表取締役 新家、加賀市役所に於いて)